

第7回 耐火物の基礎学問研修

第7回 耐火物の基礎学問研修

耐火物並びに同関連産業の社員として働き始めた、或いは、中途採用で就職して期間が短い皆さんを対象として、耐火物の基礎技術を学ぶ研修会を開催します。

関係各方面から多数の御参加がいただけますよう御案内します。

＜主 催＞ : 一般財団法人岡山セラミックス技術振興財団

＜共 催＞ : 耐火物技術協会中国四国支部、日本セラミックス協会中国四国支部

■ 開催日程 : 平成27年 5月21日(木)・22日(金)

■ 会 場 : 岡山セラミックスセンター セミナー室 (備前市西片上 1406-18 TEL 0869-64-0505)

■ 定 員 :	耐火物の基礎講座Ⅰ	耐火物の基礎講座Ⅱ	計
	80名	80名	延べ160名

※ 収容人数とテキスト在庫に限りがありますので、定員に達した時点で締め切ります。

■ 参加費 :	区分	耐火物の基礎講座Ⅰ	耐火物の基礎講座Ⅱ
	会 員	3,600円	3,600円
	会員外	7,200円	7,200円

※参加費に消費税、昼食代を含む。

■ テキスト代 : 1,540円 (含む消費税) (TAIKABUTSU入門書第3版)

※但し、持参の場合は不要(下記※4)参照)

※1) 申込時に主催・共催団体の会員の有無をお示し下さい。

※2) 必要な講座のみ選択して御参加いただけます。

※3) 参加費は、当日受付にてお受けいたします。事前のお振込を御希望の場合は、申込書3. 請求書発行に○印と振込予定日を記載して御連絡下さい。

※4) 主なテキストは「TAIKABUTSU入門書」を使用します。当日ご持参頂いた方はテキスト代は不要となります。

但し、当日のみのテキスト貸出はできません御了承下さい。

■ 当日持参物 : 全日程・筆記用具、ノートを持参、服装は、原則として会社の制服を着用下さい。

■ 注 意 事 項 : 開始10分前には、会場に集合下さい。また、万一欠席される場合は、御一報いただくと共に代理の方の御派遣をお願いします。

■ 申 込 方 法 : 申込書に必要事項を御記載の上FAX又はメールにて、平成27年 5月11日(月)までに事務局へお申し込みください。

〒705-0021 備前市西片上 1406-18

(一財)岡山セラミックス技術振興財団 担当: 川端裕美 (かわばた)

TEL 0869-64-0505 FAX 0869-63-0227 Email: erazoku@optic.or.jp

■ プログラム

日	時 間	内 容
耐火物の基礎講座Ⅰ	9:30-9:35	開会あいさつ 一般財団法人岡山セラミックス技術振興財団 理事長 吉 鷹 啓
	9:35-11:35	講義1「耐火物に用いられる各種原料の種類と用途」 講義2「耐火物の種類と特性」 品川リフラクトリーズ株式会社 西日本工場 岡山製造部技術室長 森 孝一郎 各種原料の種類と用途、耐火物の種類と特性について TAIKABUTSU 入門書や写真を用いて解説する。
	11:35-12:10	昼食休憩
	12:10-13:40	講義3「耐火レンガの基礎と応用」 株式会社ヨータイ 技術研究所 主 席 林 晃 司 TAIKABUTSU 入門書の内容に沿って、実例を提示しながら各種耐火レンガの特性について解説する。
	13:40-13:50	休憩
	13:50-15:20	講義4「不定形耐火物の基礎と応用」 日本特殊炉材株式会社 技術部 課 長 遠 藤 善 康 TAIKABUTSU 入門書に沿って、主にキャストブル、プラスチック、吹付材について解説する。
	15:20-15:30	休憩
	15:30-16:30	特別講演1 「劣等生でも社長になれる」 日立ビークルエナジー株式会社 元代表取締役社長 坂 田 有 三 型にはまった学校教育での成績は振るわなかったが、社会に出て40年余、技術者として挑戦を続け、自分の開発製品を製造する会社を設立した。その間、色々な苦難に遭遇する中、それを克服するところに人生の喜びを見出した。
	16:30-17:15	機器紹介と見学「岡山セラミックスセンター」 希望者のみ対象/申込書に記載 日本で唯一の耐火物に関する公的研究機関「岡山セラミックスセンター」の設置機器を紹介する。
耐火物の基礎講座Ⅱ	9:00-10:30	講義5「耐火物製造プロセス技術」 黒崎播磨(株)窯炉製造事業部 備前転炉工場 備前生産技術グループ グループ長 武 田 耕太郎 耐火物製造工程として、粉碎～混練～成形～乾燥工程について解説する。さらに、耐火物の品質管理や製造工程管理について、TAIKABUTSU 入門書第3版 第5章耐火物製造プロセス技術に基づいて紹介する。
	10:30-10:40	休憩
	10:40-12:10	講義6「耐火物の用途」 品川リフラクトリーズ株式会社 技術研究所 第一研究部長 飯 田 正 和 TAIKABUTSU 入門書に沿って、鉄鋼、ガラス、セメントなど耐火物の主たる用途について解説する。
	12:10-13:00	昼食休憩
	13:00-14:30	講義7「耐火物の試験評価技術概説」 一般財団法人岡山セラミックス技術振興財団 班長 武 内 修 治 耐火物の試験評価に用いられる主な化学分析方法、物理試験方法について岡山セラミックスセンターの設備や事例を交えながら概要を紹介する。
	14:30-14:40	休憩
	14:40-16:10	特別講演2 「鉄鋼精錬と耐火物」 新日鐵住金株式会社 設備・保全技術センター 無機材料技術部長 後 藤 潔 鉄鋼精錬のあらましと工程を説明し、その条件に適合する耐火物と必要具備特性を解説する。

FAX 0869-63-0227 川端 宛 平成27年 5月11日 (月) まで
第7回 耐火物の基礎学問研修 参加申込書

平成 年 月 日

住所 〒 ー
 申込者 社 名
 申込者
 TEL

FAX

案内のあった研修会へ次のとおり参加を申し込みます。

1. 会員の確認 (該当社/者は会員価格で御参加いただけますので必ずお示ください。)

団 体 名	会員は○印
(一財)岡山セラミックス技術振興財団/耐火物技術協会中国四国支部/日本セラミックス協会中国四国支部	

2. テキスト ※当日、「TAIKABUTSU入門書」を持参される場合はテキスト代は不要です。この場合は「持参」の欄に○印ください。

3. 請求書発行の要求

請求書発行 依頼

(←○印してください。) / 振込予定日 平成 年 月 日

<参加する日に○印>

<持参の場合○印>

<参加は○印>

No.	氏名	所属	I 5/21 木)	II 5/22 金)	TAIKABUTSU 入門書持参	5/21 00C 見学
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						